



愛知長久手ロータリークラブ

2013~2014

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」
会長 山田文明 幹事 伊藤広治 会報 赤塚一三
Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
FAX:0561-64-5459

ロータリーを 実践し みんなに 豊かな人生を

本日 第 516 回 例会 2013 年 8 月 24 日 (土曜日) 第 508 号

職場例会・家族日帰り旅行

<本日のプログラム> Today's Program

岐阜県関市小瀬

点鐘

鶯の家『足立』

<ロータリーソング>

前 回 第 515 例 会 2013 年 8 月 6 日 (火曜日) 記 録

<ロータリーソング> 「君が代」「奉仕の理想」

総合司会 青山和成 会場設営委員長

<出席報告>

会員総数 21名

出席者 14名 出席率66.67% 前々回補正出席率 95.24%



ハンバーグ
サラダ

<来訪者>

- 国際ロータリー第2760地区 地区米山奨学委員会
委員 青山 稔様(瀬戸RC)
奨学生(学友) 宋 在原(ソン・ジェウオン)様

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ



皆さんこんにちは。今日はゲストに、卓話の講師として、2760地区米山奨学委員会委員で、瀬戸RCの青山 稔さん、米山奨学生の宋 在原さんにおいで頂いております。のちほど卓話をよろしくお願ひ致します。きょうの朝、テレビでは広島平和記念式典が実況放送されていました。68年前、1945年8月6日8時15分広島に原爆が落とされた日です。今回は東日本大震災にあわれた福島県の方々も参列されていました。ここで思った事があります。日本では広島、長崎、そして今回の福島での災害と3回もの被害にあっている現実、ソ連のチェルノブイリの時も大変なことが起こったと

思っていました。原爆の事、将来の子供達の事を考えると、国民一人一人自分の事としてシッカリとした考えを持って取り組まなければならない問題と思ひました。さて、明日8月7日は暦の上では「立秋」と言う事で、秋らしく涼しい風が初めて立つ頃になります。最近夜になると風が涼しく感じられますが、日中の暑さはまだまだ厳しさが続くと思ひますが皆さん体調に気を付けて下さい。今日、私の胸にある赤いバッヂは地区協議会で田中ガバナーからのお願いであった2760地区82クラブの会長エレクト全員が財団への寄付をした事により、RIより贈られたバッヂです。私達、東尾張分区は丹羽ガバナー補佐のお骨折れもあり、地区内で一番早く達成出来たと聞いております。財団への寄付をして、又その資金を活用してロータリー活動を活発にしていきたいと思いますというRI会長の願ひです。ロータリーでは8月は会員増強及び会員拡大月間です。今年度7月からは2760地区では4777名から、スタートで前年比純増マイナス15名となり、当地区も少しずつ増加傾向に反転していくキッカケとなりそうです。又2760地区には6月に新クラブが出来、名古屋アイリスRCと言う83番目のクラブで8月から通常のロータリー活動が開始され、女性会員も多く期待されて今後が楽しみです。会員増強は各クラブ純増1名以上の目標を各クラブへ働きかけておりますが、私達クラブも当初20名になっておりましたが、大島さんのご紹介で奥野 悦弥さんのご入会があり、21名になり、これを弾みにあと2名増、計23名を目指して皆さんと共に仲間を増やして行きたいと思ひます。RI会長、ロン、バートンさんは「誰かに何かをしてもらいたい時、相手にそれを気づいて自発的に行動するのを待つか、お話をするか、の二つの選択があるが、後者の方が理にかなっている」と述べられており、ご自身も「キワニス」のキークラブの奉仕活動に入っていたが、会員の誘ひはなく、ロータリークラブからの入会の誘ひが有り、ロータリーに入会したそうです。私達も、身近な人、一人、一人にロータリーへの誘ひをしていく努力を怠らないようにしていきたいと思ひます。楽しい仲間を増やしていきましょう。

<委員会報告>

◆ニコボックス委員会

- 卓話をさせていただきます。
- 地区米山奨学委員会委員 青山 稔様、米山奨学生 学友 宋 在 原様 ようこそお出でいただきありがとうございます。卓話よろしくお願ひ致します。
- 米山委員会 青山様ようこそ。宋さん卓話楽しみにしています。
- 本日もよろしくお願ひ致します。
- 青山さん、宋さんようこそお出でくださいました。本日もよろしくお願ひ申し上げます。
- 青山稔様、宋在 原様ようこそお越しくださいました。よろしくお願ひします。
- ソン・ジェウオンさん卓話よろしくお願ひします。
- 青山稔様お足元の悪い中、地区米山委員としてのお役目誠に苦勞様です。
- 青山様、宋様卓話楽しみです。本日もよろしくお願ひします。
- 雨がかなり降りましたが大丈夫でしたでしょうか？青山稔様、宋在 原様ようこそいらっしやいました。よろしくお願ひします。
- 米山奨学委員会青山さん、奨学生宋さんよくお越しくださいました。本日もよろしくお願ひします。

地区米山委員会

青山 稔
山田 文明

伊藤 広治
青山 和成
大島 昭夫

加藤 猛
佐藤 文昭
丹羽 司一
林 正俊
宮下智香子

安田 茂樹

(敬称略)

<幹事報告>

伊藤広治幹事

- 1) 例会終了後 役員・理事会
- 2) 東尾張分区分会会長・幹事会 17:00～受付
出席者：丹羽ガバナー補佐・大島分区分会幹事・山田会長・伊藤幹事
- 3) 事務局お盆休み、ガバナー事務所に準じて 12日(月)～16日(金)まで
- 4) 次週8月13日(火)休会
- 5) 8月20日(火)振替休会…8月24日(土)職場例会&家族日帰り旅行(鶉の家 足立)
- 6) 配布物…「ロータリーの友」8月号
回 覧…ガバナー月信8月号

<卓話> 演題：米山奨学生卓話

講師：地区米山奨学委員会委員 青山 稔様(瀬戸ロータリークラブ)

皆さんこんにちは。地区米山奨学委員会に出向しております瀬戸ロータリークラブ所属青山と申します。青山と言いますと貴クラブにも青山と言う優秀な会員さんがいます。そんな青山・青山・米山の山繋がりです。当初は外部講師の方を予定されていたのですが、奨学生の宋君の都合で本日の機会を持たせていただきました。私は地区へ出て2年目でございます、お歴々の皆さんの前で米山とは何ぞやとお話しさせていただくことに恐縮しております。実は昨夜、資料をじっくり見て頭に叩き込んで今日に臨もうと思っておりましたが、昨日の雷が怖くて寝てしまいほとんど目を通さずに来てしまいました。米山のシステムなどは皆さんご十分に承知だと思いますので今の現状を私から、米山奨学生の心得などは宋君からお話しさせていただきます。一昨年、当時の加藤令吉会長から地区米山委員会への出向の話があり、荷が重いと思ひ色々の方に相談を致しましたら、米山はパスト会長・パスト幹事ばかりなのでお断りしようかと思ひましたが代わりの方も居ず、出向することになりました。やはりすごいメンバーの方ばかりで私の若造がと心配していましたが、懇親会での活躍で宴会部長を拝命することになり、その流れから皆さんにわからないことは一つ一つお聞きしながら米山の事を勉強しております。米山奨学委員会というのはロータリーの中で唯一日本のプロジェクトだと思いますので地域性を生かして推奨していきたいと思ひ勉強している最中です。申込み3100人の中で31名の奨学生が選ばれます。1%の確率でしか決まりません。当時は37名の枠がありましたが、退会者が増え入会者が少ない現状で賄われているためお金が足りなくなり、プロジェクト事態が縮小されてきました。厳しい状態の中で宋君のようにご自分の能力で勝ち取ってきた奨学生が31名です。本来は人数をもっと増やしていきたい部分があります。米山奨学制度は貧困救済の奨学金ではなく、優秀な学生が先々国と国との懸け橋になるような人材に育てていただきたいという目的で、アルバイトなどせず集中して勉強できる環境を与えるための奨学金です。ロータリーのプロジェクトはいろいろあり一つ一つは深くて非常に意味のあることです。その中で米山もこのような深い意味がありますのでそのためにも是非皆様にご協力いただき寄附いただきますようよろしくお願ひします。宋君は瀬戸ロータリークラブが世話クラブの奨学生ですが、カウンセラーを大竹一義さんが担当しています。カウンセラー制度とは公私ともに地元の親代わりとして相談にのる唯一の制度でもありますので、こういったこともご承知おき戴きたいと思ひます。

今の在日韓国大使は米山出身の方で国際的に日本の懸け橋となって活躍している方がいます。台湾には台北東海RCとして米山奨学生だけで作っているロータリークラブがあります。例会も、議事録も、HPもすべて日本語で活動しているクラブもあります。日本独特のものですが、奨学生・学友を終えられた方がそれぞれ活躍している方が多々ありますので、交流で深いきずなで架け橋になって頂けるものと信じています。私も、宋君も初めての卓話で皆様に上手く伝えられたかどうか、内容ある話だけ来たかどうか非常に不安ですが、帰りは二人ともホッとした気分が帰ることができるのではないかと考えています。本日は本当にありがとうございました。



米山奨学生(学友) 宋 在(ソン ジェウオン)様

名古屋大学 大学院工学研究科 機械理工学専攻 博士課程2年

皆さんこんにちは。宋 在(ソン ジェウオン)と申します。韓国の大田の出身です。日本へは学部から来ていますので6年目となります。学部は名古屋大学の工学部に入学してそのまま機械工学の電子機械、具体的にはロボットの研究をしています。志は、米山奨学金を受ける面接で日韓の懸け橋になりたいと言いました。僕が政治家にならない限り大きなことはできませんが、それでも小さなことでも自分なりにできることをやっと思いしています。日本に来るきっかけは、名古屋大学に入学が決まった時は東京、大阪は知っていましたが名古屋がどこにあるか知りませんでした。友達に名古屋は都会だと聞き折角日本に行くならば都会に行こうと名古屋大学に決めました。日本に対してはアニメーションだとか、ロボットなど最新の技術をたくさん目にすることができると勝手に思っていました。日本もアナログ的なところが多いという印象でした。正直失望したこともありましたが、時間が経つにつれ良いことも沢山あることが分かりました。それは、話し合うことで相手のことを思いやり理解することを見習う機会になりました。また、個人的なことですが旅行もしやすい国です。いろいろ旅行しましたが、外国人の為の案内も沢山あり、ご飯もおいしいです。今は、日本の会社を就職活動をしていいますが、なかなかうまくいかなくて、韓国の会社を受けています。いままでは知り合いなどに韓国語を教えたりしていましたが、言葉はその国の文化・考え方を知って、お互いの理解を深めるために就職しても、社内で韓国語講座を開きたいと考えています。韓国に変えることになると思いますが、帰国しても旅行者を迎えたり、案内したり、個人的なつながりからでも、一つ一つ集まれば日韓の友好を深めることになると思っています。もちろん米山奨学生として本業の勉強も真剣にして成果をだし、朗報をロータリーの皆さんにお知らせしたいと思っています。



.....
 ★ ハイライトよねやま 160号 ★ 2013年7月12日発行

:: 今月のトピックス ::

1. 2012-13年度寄付金結果 — ご協力に感謝します —

2012-13年度の寄付金は約13億2,500万円となりました。前年度と比べて2.4%増(普通寄付金1.2%増特別寄付金2.9%増)、約3,000万円の増加です。個人平均寄付額も15,046円と4年ぶりに15,000円を超え、34地区中 21地区が前年度の個人平均寄付額を上回りました。また、特別寄付をしてくださる会員の割合も年々増加しており、2006年度の調査開始以降、初めて40%を超えました。

- 2. 7月1日より岩邊新事務局長が就任
- 3. 第2回地区米山奨学委員長セミナーを開催
- 4. 中国学友会総会 出席報告

昨年から延期されていた中国米山学友会の2012・2013年度合同総会が6月15日、上海市内のホテルで開催されました。“We Are Family”をテーマに掲げた今回の総会には、上海・北京・天津のほか、南京・広州・アメリカなど中国内外からも学友が参集し、日本からのロータリアンと合わせて55人が参加しました。総会では、新会長に就任した劉凱さん(2006-07/高松東RC)はじめ、2013年度の役員が紹介され、上海分会、華北分会それぞれの活発な活動が報告されました。あいさつに立った板橋敏雄理事長は「“We Are Family”と書かれた正面看板を見て、心が震えるほどうれしく感動した。世界は本来ひとつの大きな家族。米山梅吉翁の働きと功績を覚え、中国の学友会も互いに世界をより良くしていくために奉仕しましょう」と力強く呼びかけ、満場の拍手が湧き起こりました。懇親会では、中国各地の学友が登壇し、日本のロータリアンとの出会いが自分の人生を変えたこと、世話クラブ・カウンセラーへの恩義と感謝は一生忘れないことなどが話され、参加者全員が胸を熱くして、日中の家族としての絆を一層強めた総会となりました。(事務局長 岩邊俊久)



8月27日(火)	9月3日(火)	9月10日(火)	9月17日(火)
卓話・祝福 (トヨタ博物館)	卓話:地区青少年奉仕 委員会 委員 (まちづくりセンター)	ガバナー補佐訪問 (トヨタ博物館)	夜間例会 19:00~ (ホテルタスティ名古屋栄)